

観測ビッグデータを活用した気象と地球環境の予測の高度化

激甚化する気象災害！ 予測技術向上への挑戦



ポスト「京」重点課題4では、豪雨や台風でもたらされる自然災害による犠牲者ゼロ社会の実現を目指し、観測ビッグデータを活用した最新の技術を使い、リードタイム（予報をしてから現象が発生するまでの時間）を長く確保するための技術研究開発を行っています。

今回のシンポジウムでは、甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨や洪水の予測可能性、温暖化による台風の動向・将来予測および航空機を用いた二酸化炭素(CO₂)観測データの逆解析の研究など、最新の研究成果をわかりやすくご紹介いたします。

招待講演では、平成30年度の災害など過去の自然災害を例に、地球温暖化の進行が招く風水害等の自然災害に対してどのように向き合い・備えるか?「防災」の観点からご講演をいただく予定です。シンポジウムを通して防災意識の更なる向上を目指すとともに、数値シミュレーション研究の今後の発展がどのように防災対策・健康対策に資するか?最新の研究成果事例を通じてご紹介いたします。



事前申込 URL

<http://www.jamstec.go.jp/pi4/ja/event/sympo2019/>



日時

平成31年 **1/29** (火)
13:00 ~ 17:00 (開場 12:30)

会場

日比谷コンベンションホール
東京都千代田区日比谷公園1番4号
日比谷図書文化館内



アクセス

東京メトロ 丸の内線・
日比谷線「霞ヶ関駅」B2 出口徒歩約3分
千代田線「霞ヶ関駅」C4 出口徒歩約3分
都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7 出口徒歩約3分
JR「新橋駅」日比谷口より徒歩約10分

・プログラム・

招待講演

頻発する豪雨災害と気候変動
伊藤 和明 (防災情報機構 会長)

相次ぐ豪雨災害が突きつけるもの
松本 浩司 (NHK 解説委員)

講演

天気予報研究の最前線
-平成30年7月豪雨の予測可能性を探る-
小槻 峻司 (理化学研究所 計算科学研究センター 研究員)

「京」による洪水研究最前線!
予測シミュレーションを防災に役立てる
小林 健一郎 (神戸大学 都市安全研究センター 准教授)

地球温暖化によって将来の台風はどう変化するのか?
山田 洋平 (海洋研究開発機構
ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム ポストドクトラル研究員)

観測×シミュレーションで解き明かす温室効果ガスの流れ
丹羽 洋介 (国立環境研究所 地球環境研究センター 主任研究員)

※プログラムは変更になる可能性があります

激甚化する気象災害！ 予測技術向上への挑戦

招待講演



頻発する豪雨災害と気候変動

伊藤 和明

防災情報機構 会長



相次ぐ豪雨災害が突きつけるもの

松本 浩司

NHK 解説委員

講演

天気予報研究の最前線

- 平成30年7月豪雨の予測可能性を探る -



ニュースやアプリで目にする天気予報。この天気予報は、いったいどのような仕組みで行われているのでしょうか？ この講演ではまず、コンピュータを使って計算されている天気予報の仕組みを解説します。そして、平成30年7月豪雨を例に、スーパーコンピュータ「京」を使った、天気予報の最先端研究を紹介します。

小槻 峻司

理化学研究所 計算科学研究センター 研究員

「京」による洪水研究最前線！

予測シミュレーションを防災に役立てる



確率で表現する洪水予測で、豪雨時のダムの防災操作の必要性が予測できるか？ また、超高速な浸水計算により、危険区域を事前に抽出できるか？ など、「京」を使った洪水研究を紹介します。

小林 健一郎

神戸大学 都市安全研究センター 准教授

地球温暖化によって

将来の台風はどう変化するか？



2018年の夏に台風が社会へ与えた影響は記憶に新しいと思います。地球温暖化が進行したと想定した将来、台風はどのように変化するのでしょうか？ 京コンピュータによる高解像度シミュレーションで得られた21世紀末の台風の予測結果を紹介します。

山田 洋平

海洋研究開発機構 ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム
ポストドクトラル研究員

観測 × シミュレーションで解き明かす

温室効果ガスの流れ



地球温暖化を引き起こす大気中の温室効果ガスは、どこからでて、どこでなくなるのでしょうか？ それを解き明かす観測とシミュレーションを融合させた研究について紹介します。

丹羽 洋介

国立環境研究所 地球環境研究センター
主任研究員

・プログラム・

- 12:30～13:00 開場・受付開始
- 13:00～13:10 開会挨拶 住 明正
(ポスト「京」重点課題推進ワーキンググループ主査代理)
- 13:10～13:50 招待講演
伊藤 和明 (防災情報機構 会長)
- 13:50～14:00 高橋 桂子
(ポスト「京」重点課題4 責任者/
ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム プロジェクト長)
- 14:00～14:30 小槻 峻司
(理化学研究所 計算科学研究センター 研究員)
- 14:30～15:00 小林 健一郎
(神戸大学 都市安全研究センター 准教授)

- 15:00～15:10 休憩
- 15:10～15:50 招待講演
松本 浩司 (NHK 解説委員)
- 15:50～16:20 山田 洋平
(海洋研究開発機構 ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム
ポストドクトラル研究員)
- 16:20～16:50 丹羽 洋介
(国立環境研究所 地球環境研究センター 主任研究員)
- 16:50～17:00 閉会挨拶 高橋 桂子
(ポスト「京」重点課題4 責任者/
ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム プロジェクト長)

※プログラムは変更になる可能性があります